

2021年11月8日

各位

会社名 株式会社コナカ
代表者 取締役社長 CEO 湖中 謙介
(コード番号: 7494 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員 CFO 土屋 繁之
(TEL 045-825-7700)
<https://www.konaka.co.jp>

2021年9月期通期業績予想の修正並びに営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年11月19日に公表しました2021年9月期(2020年10月1日～2021年9月30日)の業績予想の修正並びに営業外収益及び特別損失の計上をお知らせいたします。

記

1. 2021年9月期通期における業績予想の修正

(1) 2021年9月期連結業績予想の修正(2020年10月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	79,147	539	831	136	4.67
今回修正予想(B)	58,584	△7,825	△6,516	△1,938	△66.56
増減額(B-A)	△20,562	△8,364	△7,347	△2,074	—
増減率(%)	△26.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年9月期)	47,842	△4,938	△6,628	△12,948	△444.71

(2) 2021年9月期個別業績予想の修正(2020年10月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,272	217	805	375	12.88
今回修正予想(B)	28,698	△4,552	△3,158	645	22.15
増減額(B-A)	△11,573	△4,769	△3,963	270	—
増減率(%)	△28.7	—	—	72.0	—
(ご参考) 前期実績 (2020年9月期)	29,113	△3,562	△2,994	△5,547	△190.53

(3) 2021年9月期通期業績予想の修正理由

<連結>

当期の予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は、収束時期や収束後の市場、消費者動向には不確実性があるものの、このような状況が2021年度中には概ね正常化すると想定し、2019年度比で客数は9割まで回復すると予想しましたが新型コロナウイルスの影響による度重なる緊急事態宣言の延長等により商業施設内店舗の休業や時短営業、また在宅勤務の浸透や外出自粛要請に伴い来店客数は2019年度比で7割となり売上高は予想を下回り58,584百万円となりました。

営業利益につきましては、売上高の減少に伴い販管費の削減(計画比8%減)に取り組みましたが効果は限定的で予想を下回り7,825百万円の損失となりました。

経常利益につきましては、営業外収益に雇用調整助成金994百万円を計上したものの、予想を下回り3,158百万円の損失となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別利益に投資有価証券売却益5,141百万円の計上があったものの、特別損失に減損損失1,885百万円を計上したことにより、予想を下回り1,938百万円の損失となりました。

上記、業績には連結子会社である(株)サマンサタバサジャパンリミテッドの2020年9月1日から2021年8月31日までの経営成績を含んでおります。なお、2022年2月期第2四半期累計期間での予想値と実績との差異として、売上高11,851百万円(差異△4,057百万円)、営業損失1,828百万円(差異△1,572百万円)、経常損失1,686百万円(差異△1,429百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失2,434百万円(差異△2,121百万円)を含んでおります。

<個別>

売上高につきましては、オーダー需要の高まり等により、客単価の増加(計画比4%増)があったものの来店客数の減少(計画比32%減)に伴い、予想を下回り28,698百万円となりました。

営業利益につきましては、販管費の削減(計画比8%減)があったものの予想を下回り4,552百万円の損失となりました。

経常利益につきましては、営業外収益に雇用調整助成金917百万円を計上したものの予想を下回り3,158百万円の損失となりました。

当期純利益につきましては、特別損失に減損損失1,128百万円計上したものの、特別利益に投資有価証券売却益5,141百万円を計上したことにより予想を上回り645百万円の純利益となりました。

2. 営業外収益の計上

2021年9月期第4四半期会計期間において、新型コロナウイルス感染症に伴う雇用調整助成金の支給申請の実施により、雇用調整助成金を連結292百万円(個別262百万円)計上しました。

3. 特別損失の計上

2021年9月期第4四半期会計期間において、固定資産の減損に係る会計基準に基づき、当社グループの資産について将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を連結1,076百万円(個別479百万円)計上しました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上